

町田市   
MACHIDA City

---

# 2020年度総合教育会議

考古・歴史・民俗資料の活用について  
(生涯学習部)



2020年10月1日

---

# 町田デジタルミュージアム

【町田の歴史がより身近になります】

## 1 概要

「町田デジタルミュージアム」とは、旧石器時代から現代に至る町田の通史を代表的な文化財を通じてインターネットで紹介するデジタルコンテンツです。2019年度から2021年度の3カ年で構築し、2022年度から全面公開を予定しています。

システムの構築に要する総事業費は26,314千円であり、このうち56%に相当する14,626千円は公益財団法人図書館振興財団から助成を受けています。

## 2 特徴

### (1) 町田市における最新の通史をわかりやすく紹介します

町田の通史をわかりやすい年表、解説と代表的な文化財で紹介します。また、デジタルコンテンツであるため最新の研究成果を随時、反映させることができます。

### (2) 代表的な考古・歴史・民俗資料約2,000点が掲載され、そのうち200点は高精細画像でご覧いただけます

考古資料500点（うち高精細2D100点、3D40点）、歴史資料150点（うち高精細2D50点）、民俗資料1328点（うち高精細2D10点）、横穴墓4基（3Dパノラマ）、古民家2棟（3Dパノラマ）をいつでもご覧いただけます。

\*掲載資料数は、構築作業を通じて変動することもあります。

### (3) 歴史デジタルアーカイブとしては日本で最も検索しやすい環境です

国立国会図書館の検索対象データベースに選定されている国内最大の歴史資料デジタルアーカイブADEACに掲載し、掲載する説明文をフルテキスト化するため、コンテンツ内の全文を検索することができ、利用者にとって非常にアクセスしやすい環境となります。

# 完成後のイメージ

「町田デジタルミュージアム」のトップページ開くと町田市の年表をご覧いただけます

## 町田デジタルミュージアム

旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 鎌倉 室町 安土・桃山 江戸 明治 大正 昭和

年表

時代ごとの説明

### 縄文時代

縄文時代は16,000年前からはじまり2400年前まで続きました。

#### なすな原遺跡

1976年に調査が行われ、市内で最古である縄文時代草創期の土器が発見されました。

遺跡ごとの説明



はクリック動作を表す

2Dまたは3D高精細画像



画像ごとの説明

隆起線文土器 町田市指定有形文化財  
約14000年前につくられた市内最古の土器です。高さ23.5cm。

## 3Dパノラマビューの完成イメージ

きゅうながいけじゅうたく

### ① 旧永井家住宅

小野路町にあった民家で、1975年に薬師池公園内へ移築され、公開しています。17世紀後半に建てられたもので現存する民家としては都内最古のひとつであり、町田市内で唯一、国重要文化財に指定されています。



旧永井家住宅 外観



旧永井家住宅 内観

しもみわぎよくたやとよこあなぼぐん

### ② 下三輪玉田谷戸横穴墓群

三輪町にある6世紀後半につくられた横穴墓で、外観のみの公開で普段は内部を見学できません。横穴墓とは古墳の一種で、崖などの斜面に横穴を掘り、遺体の埋葬施設としたものです。下三輪玉田谷戸横穴墓群は、内部に柱や屋根の部材を浮き彫りで表現した都内で唯一の「家形彫刻」があり、都史跡に指定されています。

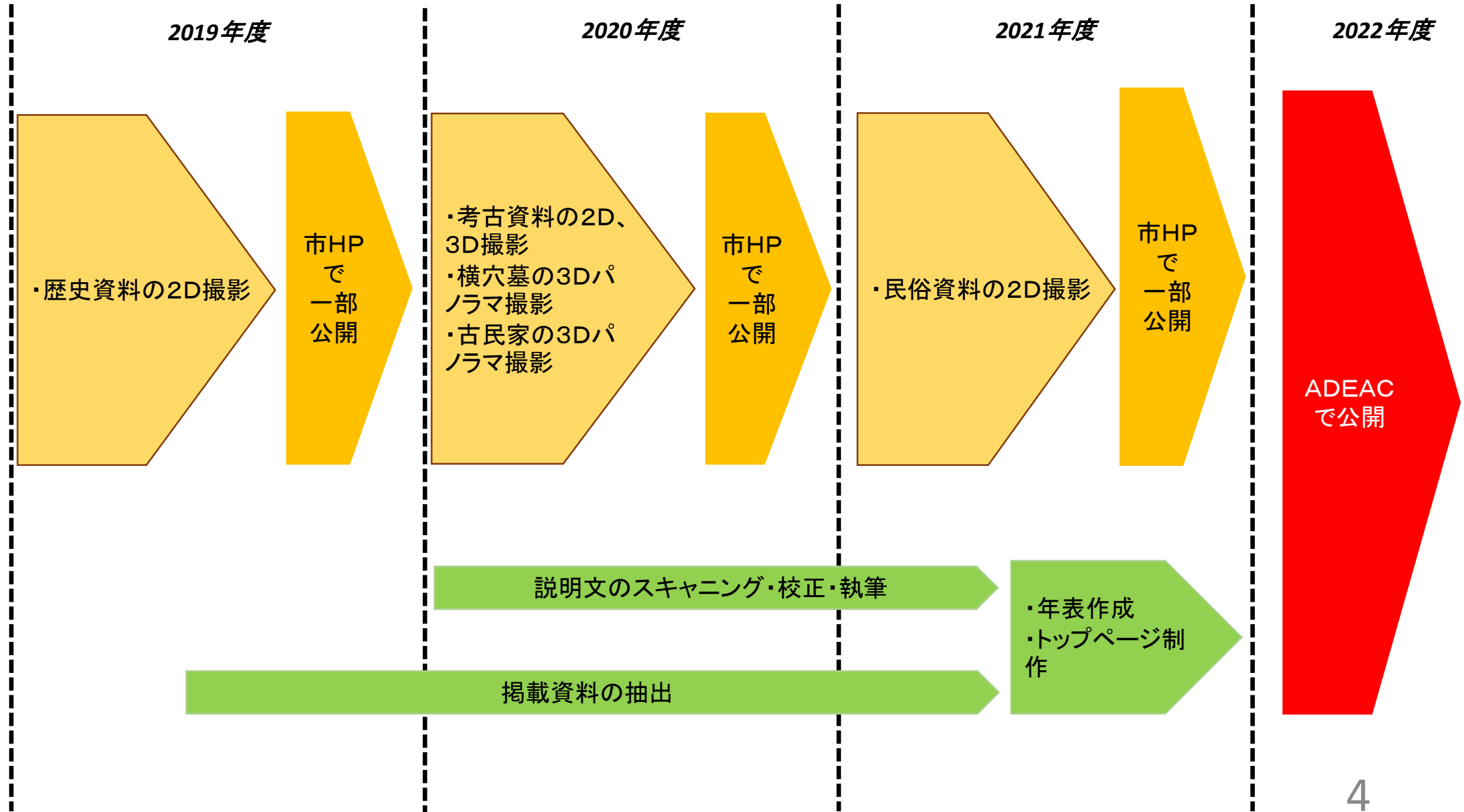


1号墓 外観



1号墓 内観

# 構築スケジュール



# アウトリーチ事業

考古資料室、自由民権資料館などの常設展示場所以外で展示等を行います

## <2020年度 実施状況>

No.	場所	状況	内容		時期	資料の種類
1	鶴川市民センター ホール	実施 予定	出前講座	村野常右衛門の残した日誌を読みながら 政党政治家・実業家村野常右衛門の地 元鶴川や南多摩郡での活動を紹介	2020年12月5日	歴史
2	成瀬コミュニティー センター ホール	実施 予定	出前講座	昨年度寄贈された「南成瀬・中里家文書」 から日露戦争に従軍し戦死した中里好治 の戦争体験や慰霊について紹介	2020年12月6日	歴史
3	町田市庁舎1階 イベントスタジオ	実施 予定	展示会	「村野常右衛門関係史料」中の絵葉書コ レクションをパネル展示	2021年2月(予定)	歴史
4	町田市庁舎1階 イベントスタジオ	実施 予定	展示会	考古資料の展示	2021年3月(予定)	考古
5	鶴川市民センター ホール	実施 予定	出前講座	大蔵にあった鶴見川社と、小野路にあっ た生糸製造販売を手がけた碓氷社甲寅 組の経営などを紹介	2021年3月(予定)	歴史
6	忠生市民センター ホール(調整中)	実施 予定	出前講座	「晴雨日記」の翻刻刊行にあわせて、晴 雨日記に記された江戸時代の図師とその 周辺の様子を紹介	2021年3月(予定)	歴史

# 資料の貸出展示

公共施設や民間施設へ資料を貸し出して展示を行います

<2020年度 実施状況>

No.	場 所	内 容	時 期
1	横浜ユーラシア文学館	なすな原遺跡出土土偶 8点「くらべてみよう！よこはまと大和を」 における展示資料として活用	2020年6月8日 ～7月24日(実施済)
2	町田市立 国際版画美術館	碓氷社甲寅組絵葉書(3点)、種紙(2点) 特別展「インプリントまちだ展2020」 における展示資料として活用	2020年6月9日 ～9月13日(実施済)
3	町田ツーリストギャラリー	考古資料の展示(縄文中期の土器を展示中。展示物は定期的に変更)	2020年9月23日から (実施中)
4	町田消防署 (1階入口)	民俗資料(消防関係)の実物展示、パネル展示及び学芸員による展示解説	2021年1月18日 ～1月29日(予定)
5	子どもセンターまあち	考古資料の展示	2020年度中に実施予定
6	ふれあいもみじ館	考古資料または民俗資料の展示	2020年度中に実施予定
7	ふれあいさくら館	考古資料または民俗資料の展示	2020年度中に実施予定
8	小野路宿里山交流館	考古資料または民俗資料の展示	2020年度中に実施予定
9	町田市民ホール (1階エントランスホール)	考古資料の展示	調整中(コロナの影響を考 えて実施時期検討中)
10	ひなた村	考古資料の展示	調整中(コロナの影響を考 えて実施時期検討中)



まちの観光案内所  
町田ツーリストギャラリー  
(ぽっぽ町田1階)での展  
示の様子

展示しているのは、  
深鉢型土器（縄文中期・町  
田街道の相原三差路整備の  
時に出土）



# 学校教育における活用

小中学校の授業において資料を使った体験学習や学芸員による解説を行います

<9/10に実施した小山小学校（3年生）での授業風景>  
3年生を対象に「ざぐり（民俗資料）」を使って生糸を作る体験学習  
と学芸員による町田の養蚕業の歴史解説授業を行いました



考古・歴史・民俗資料と「町田デジタルミュージアム」が一体となった活用を進め、児童・生徒が町田市の歴史や文化財についてより身近なものとして学ぶ機会を増やしていきます

ご清聴ありがとうございました！



まちだ縄文  
キャラクター  
「まっくう」